

情報通信審議会 情報通信技術分科会
新世代モバイル通信システム委員会（第 32 回）

－ 議事概要 －

1 日時

令和 6 年 12 月 6 日（金）10:00～10:25

2 場所

Web 会議

3 出席者（敬称略）

（1）委員等

森川 博之、三瓶 政一、伊藤 伸器、岩浪 剛太、大岸 裕子、大坂 亮二、
加藤 玲子、上村 治、河東 晴子、小西 聡、辻 ゆかり、西島 英記、
三好 みどり、山本 祐司、渡辺 望

（2）オブザーバ

嶋藤 菜摘（富士通株式会社）

（3）総務省

小川 裕之（移動通信課長）、乾 浩斉（移動通信課課長補佐）、
夏越 隆就（移動通信課 新世代移動通信システム推進室 システム企画係長）、
大島 徹也（移動通信課 第二技術係長）

4 議題

（1）委員会報告（案）「第 5 世代移動通信システム（5 G）の高度化に関する技術的条件等」に対する意見募集の結果について

事務局から、資料 32-1（委員会報告（案）「第 5 世代移動通信システム（5 G）の高度化に関する技術的条件等」に対する意見募集の結果と意見に対する考え方）に基づき説明がなされた。

特段の修正意見はなかったため、案のとおり委員会の考え方（資料 32-1）及び委員会報告（資料 32-2 及び資料 32-3）を取りまとめ、委員会報告については情報通信技術分科会に答申案件として諮ることとなった。

（2）第 5 世代移動通信システムの技術的条件等の検討開始について（26GHz 帯/40GHz 帯）

事務局から、資料 32-4（第 5 世代移動通信システムの技術的条件等の検討開始（26GHz 帯/40GHz 帯））に基づき説明がなされ、質疑応答がなされた。

大岸専門委員：検討開始について異論ない。ダイナミック周波数共用の適用が広がる

のは、周波数の有効利用に繋がり良いことと考える。オークションに向けて議論を開始するものと理解したので、技術的条件について抜け漏れなくご検討をお願いしたい。

(3) その他

事務局から、次回会合については改めて連絡する旨報告があった。

以上